

海外安全対策情報（2017年7月～9月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ州における犯罪件数は、以下に記載のとおり引き続き高い水準で推移しております。加えて、同記載数値は当館警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、各種犯罪ⁱⁱに対する十分な注意が必要です。
- (2) 内戦終結後十数年が経過した現在においても銃器が国内に広く出回っており、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイを使用した複数名での犯行が多数報告されておりますので、車両乗車中のドアロックの徹底や走行（移動）ルートを選定等についても十分注意してください。
- (3) 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が数多く発生しています。従って当地では可能な限り単独での徒歩移動は慎み、華美な服装や目立つ所持品の携行は避けてください。
- (4) 当地では外国人を標的とした誘拐も発生しております。過去には中国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、特に治安の悪い地域等においては、犯罪リスク軽減のために、目立つ行動を控えてください。
- (5) 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が被害対象となるトラブルが発生ⁱⁱⁱしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。

2 一般犯罪・凶悪犯罪数の推移

- (1) 7月～9月のルアンダ州の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は1,302件（前四半期：1,180件）となっております。その中で特筆すべき犯罪及び件数については、以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】（）内は前四半期件数

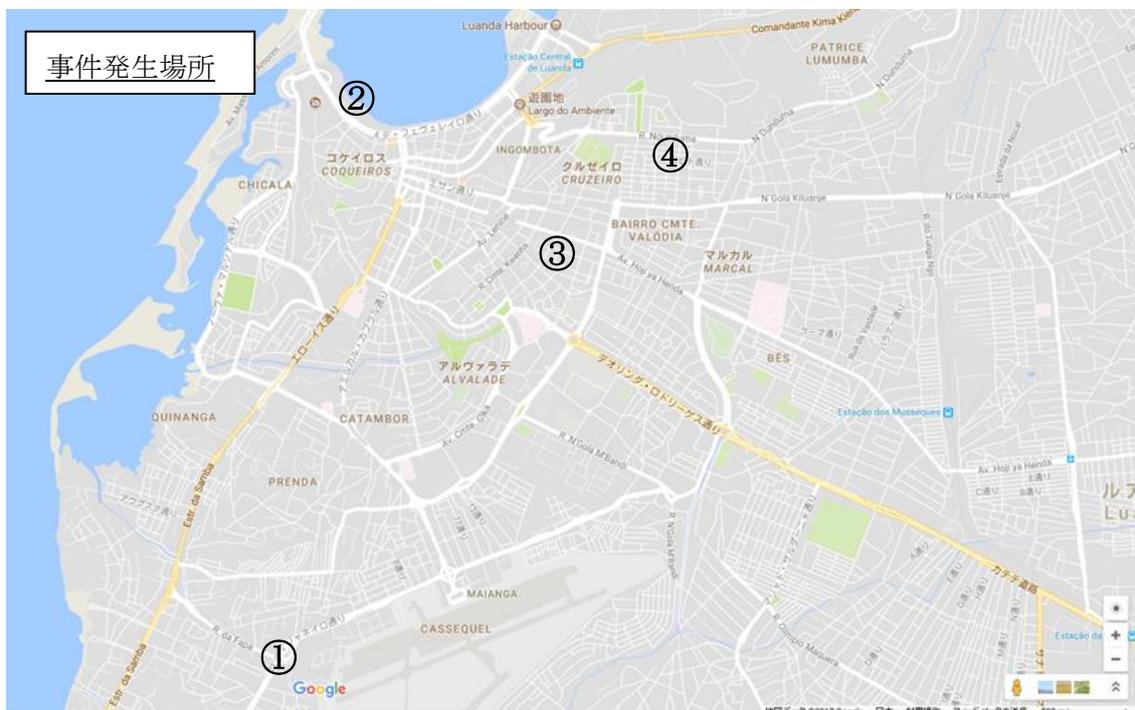
殺人	272件（135件）
強盗	280件（157件）
傷害	180件（119件）
強姦	104件（86件）

【その他】

火災	167件（161件）
逮捕者	811名（519名）
交通事故	441件（292件）
交通違反者	12,540件（12,494件）

(2) 犯罪事例

- ① 7月18日早朝、カンドンゲイロ（乗り合いタクシー）に乗車していたアンゴラ人（女性）が、車内で強盗被害に遭い負傷する事件が発生しています。外交団警察からの情報によれば、カンドンゲイロ利用中に強盗被害に遭う事例が複数発生しているとのことですので、利用は極力避けて下さい。
- ② 7月23日夕方、マージナル地区の海岸線にある有料駐車場に駐車した車両が、車上荒らしに遭い、現金と携帯電話が盗まれる事件が発生しております。車内には貴重品等を置かないようにしてください。
- ③ 8月17日正午頃、銀行利用者を標的とした強盗未遂事件が発生しています。犯行は、事前に利用客が察知して未遂に終わりましたが、犯人（二人組）はオートバイで現場から逃走する際に、威嚇射撃を上空に向けて行うなどしており、特に都市部において銀行窓口やATMを利用する際には、周囲の状況を良く確認する必要があります。
- ④ 9月13日午後1時頃、銀行取引を終えて、車内に現金入りのバッグを放置した状態の車両を標的とした車上荒らしが発生しております。犯人は二人乗りのオートバイで被害車両に接近し、所持していた銃を発砲して、窓ガラスを割り、車内からバッグを奪って逃走しています。アンゴラでは、このように銀行利用客を標的とした事件が多数報告されておりますので、十分注意してください。



3 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

4 主な誘拐・脅迫事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は、過去一度も行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものである。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件一例、①所持品を狙った強盗事件、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入被害等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案一例、①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③当国官憲からの不当な金銭要求等